

## 新型コロナウイルス COVID-19 感染・蔓延防止対策についての行動指針

行動指針について、主催者側からだけの、努力や準備、実施内容だけでは、新型コロナの感染を抑制できません。参加選手や観客、付き添い、応援者、スタッフ、他関係者全体が一体となり、感染防止に取り組むことが大切です。感染防止対策をいくつか紹介しますので、これらを厳守してください。また、変異株が、次々現れ、こちらからの発信が遅れることもあります。更なる防止策や、その時に応じた対策を、個人個人で実施していただけることを、望みます。

各関係機関から発信される情報にご注意いただき、感染防止を行ってください。

基本は ・マスクの着用は必ず ・こまめな手洗い、消毒 ・社会的距離を保つ ・換気・  
多人数での接触、会議等を避ける ・他者との接触を極力避ける、5分以内を推奨。

- ◆ 大会前（概ね大会当日 1 週間前より）
  - 厚生労働省からの感染対策アプリを活用してください。
  - 毎日の検温と本人及び同居者の体調確認してください。アプリ可。
  - こまめな手洗いや、消毒を行う。ソーシャルディスタンスを保ってください。
  - 不特定多数と 5 分以上の接触をする機会を極力少なく。可能性のある場所へは行かないでください。
  - 特定できる方についてもなるべく会わない方法、短時間での方法をとる。多人数での同時接触は行わない。できれば、3 人以下で、会議や休憩スペースでも対応をとってください。感染対策を行いましょう。
  - 外出時や室内で他者と会う時は、必ずマスクを着用してください。
  - この期間に、海外への渡航、発熱 37.5℃以上、コロナ感染者が、周囲にいた場合は、参加を控えてください。体調の不良が認められる方との接触は、接触者の接触者となっている場合もあるので、注意してください。
- ◆ 大会当日

感染防止のため、スタッフとの接触は最低限とさせていただきます。ご容赦願います。

- 自家用車で相乗り、複数人での来場は、長時間の密接行動となります。感染対策を、十分に、こまめに行って来場ください。
- 自宅出発前に検温、体調チェックを行い、来場者チェックシートを入場前に記入しておいてください、コロナ感染が疑わしい、濃厚接触者となる可能性のある方、感染の不安な方は、来場を見送る方が、無難です。今回は、あきらめてください。他の選手のことを考え、行動しましょう。
- 発熱や嘔吐、咳、のどの痛み等、体調がよくない場合、会場へ来ないでください。周囲に同様の方がいた場合も同様。会場内で体調が悪くなった場合は、他者との混雑を避けながら、スタッフに知らせてください。本部への電話連絡でもよい。その後は、ご自分かかりつけ医、又は居住地の、「受信・相談センター」へご連絡ください
- マスクを持参し、会場では、競技中以外、マスクを着用してください。
- こまめな手洗い、消毒を行ってください。

- 密集、密集、混雑を防ぐよう、2mを目安に、他者との距離を保ってください。受付やスタート前、スタート地点では、特に気を付け、密集となる時は、一方向を向き、会話や大きな動作を控えてください。最低限 1m の距離を保つようこころがけてください。
  - 咳やくしゃみをするときは、肘やハンカチ、タオル等で、飛散を防止する。人のいない方を向く。咳エチケットを守ってください。つばや痰等を路上に吐かないでください。
  - 大声での会話や声援を行わない。通常の会話でも口元を覆って会話してください。
  - 競技終了後は、速やかにマスクを着け、他者との接触、会話を避ける。他者と間隔を取り、速やかに、混雑場所から離れてください。
  - 大会終了後、友人や知人と近距離になり、また、大声で話すことが見られます。楽しくレースが終わり、話をしたいときですが、この時、感染リスクが非常に高くなり、実際感染している方が、とても多いことが調査の結果報告されております。お話は、一息ついて、落ち着いてから、少し離れた場所で、距離をとって、小声でお話してください。
  - 帰りの交通機関の中でも注意してご帰宅ください。大声での会話、密接しての会話、換気の悪い密閉空間、での移動は、感染リスクが非常に高いので、ご注意ください。
- ◆ 大会後
- 大会後 1 週間程度は、体調を確認、検温を実施する。大会前の行動指針を守り、もしも、会場で感染していた場合に備え、他者への拡散を防止してください。
  - 体調不良、感染アプリ等からの、連絡が、発生した時は、大会実行委員会へ連絡してください。